

2022年12月19日

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構

ANA と持続可能な航空燃料（SAF）に係る連携強化に向けた協力覚書を締結 ～航空運送事業における脱炭素化を支援します～

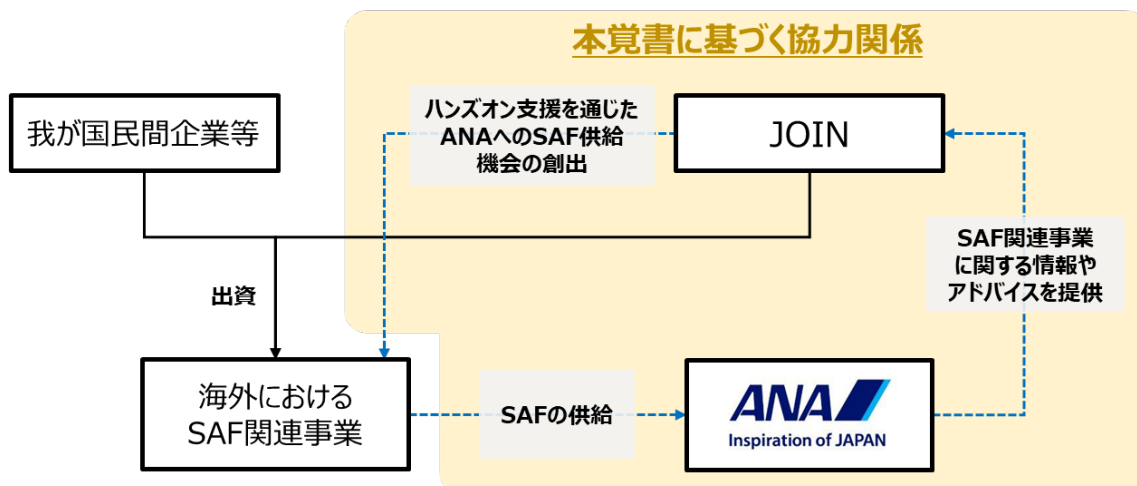
株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（東京都千代田区、代表取締役社長：武貞達彦、以下「JOIN」）と全日本空輸株式会社（東京都港区、代表取締役社長：井上慎一、以下「ANA」）は、海外において持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）の製造・調達等を目指す事業（以下「SAF 関連事業」）への取り組みに関して、12月19日、相互に協力するための覚書（以下「本覚書」）を締結しました。

本覚書に基づき、JOIN が海外で参画する SAF 関連事業について、ANA は航空事業関連の経験及びノウハウに基づいたアドバイス等のサポートを行うと共に、JOIN は SAF 関連事業への出資機会の拡大を図り、その出資先が製造する SAF を ANA へ供給することに努めることで、ANA が SAF を安定的に調達するための機会の確保・増大に努めます。

ANA は、国際民間航空機関（ICAO）が定める国際航空からの二酸化炭素排出削減に係るグローバルな削減目標を深化させ、今年8月に「2050カーボンニュートラル実現に向けたトランジション戦略」において SAF の利用目標（2030年度までに消費燃料の10%以上を SAF に置き換え）を掲げており、その達成に向け、今年3月に設立した [ACT FOR SKY](#) を通じて、業界の垣根を超えたオールジャパン体制で国産 SAF の商用化および普及・拡大の取り組み等を推進しています。

JOIN は、海外における SAF 関連事業に我が国民間企業と共に積極的に参画していくことで、脱炭素化の取り組みを進める我が国航空事業者を支援します。また、交通事業や都市開発事業におけるエネルギーの多様化を推進していくことで、「インフラシステム海外展開戦略2025 追補版（令和4年6月3日 経協インフラ戦略会議決定）」の具体的施策の柱として掲げられた「脱炭素社会に向けたトランジションの加速」等の実現にも貢献していきます。

<コンセプトイメージ>



<各社概要>

■株式会社海外交通・都市開発事業支援機構 (JOIN)

本 社： 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

代 表 者： 代表取締役社長 武貞 達彦

事業内容： 海外の交通・都市開発事業への本邦企業の参画を出資等により支援

企業 URL： <https://www.join-future.co.jp>

■全日本空輸株式会社 (ANA)

本 社： 東京都港区東新橋1丁目5番2号

代 表 者： 代表取締役社長 井上 慎一

事業内容： 定期航空運送事業、不定期航空運送事業、航空機使用事業、その他附帯事業

企業 URL： <https://www.ana.co.jp/group/>

| | |
|-----------|---|
| <お問い合わせ先> | 株式会社海外交通・都市開発事業支援機構 (JOIN) 事業推進部 末永 TEL： 03-5293-6743 E-Mail： info@join-future.co.jp |
|-----------|---|